

# ニュースレター

発行日 平成 22 年 2 月 1 日

発行者 北翔大学人間福祉学部  
卒業生研修会実行委員会

## 第9回 人間福祉学部卒業生研修会が 盛況のうちに終了しました！

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

第9回人間福祉学部卒業生研修会は、平成21年11月7日（土曜日）に開催されました。研修会参加者は、在生を含めて63名でした。懐かしい増岡 滋子先生、昨年ご退職された中村 康子先生もご参加くださり、温かい励ましをいただきました。研修会内容を振り返り、当日残念ながら参加できなかった皆様への報告といたします。ご出席くださった皆様も楽しかったあの時間を思い出してみましょう。

今回は全体会と分科会の2部構成で行われました。

全体会では、一般職、福祉職、教職の3名の発題者より、今回のテーマでもある「わかちあおう！！私たちが学んだコミュニケーション」に関して個々のコミュニケーションの考え方、各職場における課題、重要性等について報告していただきました。発題者の3名共通して、良いコミュニケーションをとるには日々のあいさつや世間話など何気ないことの積み重ねが重要であり、言語コミュニケーションばかりではなく、相手の表情やしぐさをしっかりと読み取り、傾聴の姿勢をとるなど非言語コミュニケーションにも気を配ることが大切ということでした。

研修会全体を通して参加者の方々の質問、発言が活発にあり、この研修会そのものがコミュニケーションの場として機能していたのが印象的でした。貴重な体験や経験を報告していただいた発題者の方々、また分科会を円滑に進行してくださった司会者の方々には、心より御礼申し上げます。

また研修会後の「卒業生の集い」には、研修会に参加できなかった卒業生も加わり大いに盛り上がりました。

今後も卒業生研修会および卒業生の集いを人間福祉学部卒業生の交流の場として開催していきたいと考えております。次回もぜひご参加ください。

# 分科会報告

～各分科会で話された事をまとめました！ご覧ください！！～

## 第1分科会 司会:北條 拓也さん(生活5期)

### 「職場で学んだコミュニケーション」

中川 貴史 氏(生活8期) シーエムシーネット通商 生協「トック」安心の配達人



第1分科会は、大学院生や教員も多く参加しており、職場で起こった出来事に対し、どのようなコミュニケーションをとっているのか等が具体的に話されました。

中川さんからは、お客様との信頼関係を築くには、目線を下げて話を聴く事が大事ということが話されました。お客様に迷惑をかけてしまった時は、正直に話しをし、誠意をもって謝ることで信頼回復に繋がったそうです。また、職場内では、同僚とは本音で話せ、先輩からはいつもいいアドバイスをもらえ、プライベートの悩みも打ち明けられる関係であるとの事でした。良い関係を築くには何が大切なのかを改めて考えさせられるきっかけとなりました。

## 第2分科会 司会:藤田 千春さん(介護6期)

### 「対象者とのかかわりから学んだコミュニケーション」

北村 真与 氏(介護3期) 特別養護老人ホーム厚別栄和荘 生活相談員

第2分科会は、福祉職の参加者が多く、それぞれの職場での困り事や葛藤などが発言され、それについて参加者が意見・質問・アドバイスをして、話を深めていきました。質問内容としては、入所者と職員の関係について多くあげられていました。

職員・本人・家族という関係性の中で、本人の気持ちや家族の気持ちを受け入れながら、良い方向に進むよう話をしていくには、どのような方法が円滑でしょうか。複雑な関係性の中で、本人の気持ち、家族の思い等、広い範囲の共通認識が必要であり、家族からの理解・了解・確認が大切なことがわかりました。例え時間がかかっても思いは伝わり、上手いかない関係でも、何かのきっかけで関係は変化するかもしれません。そのためには、広い視野をもってコミュニケーションをとっていくことが求められます。



## 第3分科会 司会:寺崎 由貴さん(心理9期)

### 「家族とのかかわりから学んだコミュニケーション」

板澤 彩香 氏(心理6期) 千葉県千葉市立誉田中学校 養護教諭



第3分科会は、参加された方は小売店経営者や医療ソーシャルワーカー、在学生の方と多岐にわたりました。板澤さんからは、教諭は生徒との関わりはもちろんのこと、その保護者との関りもあるとのこと。その中で、生徒のご両親からのクレームへの対応のお話をいただきました。ご両親がなぜ怒りをあらわにするのかということも、その子のことを心配しているからに違いないと気づいたそうです。自分がその人の立場だったらということを考えることで、なぜその人はあのような行動をとったのかと考えたとき、コミュニケーション不良の解決策の糸口が見つかるかと教えてくださいました。

短い時間でしたがこの分科会を通して、家族との関わりというのはもちろん、人としての関わりについて学ぶことができました。

# 研修会の一コマ

## ✿ 全体会の様子 ✿



卒業生・教員とともに、在生も学びました

## ✿ 分科会の様子 ✿



各分科会の進行は参加者（卒業生）が担当、見事な進行に笑いあり涙（？）あり…。あつという間に時間が過ぎました



## ～参加者の声～



参加者アンケートは、28通（卒業生・教員から17、在生から11）の回答をお寄せいただきました。アンケートにご協力を戴き、有難うございます。アンケートの集計結果は、次回の卒業生研修会に活かしてまいりますので、乞うご期待！下記に、寄せられた感想から、いくつかご紹介いたします。

- ◇ 自分の職場での悩みを話せました。いつもいる人たちの考え方でなく、客観的な見方をして意見がいただけたので、新たな価値観につなげることができました。利用者への誠実な思いをこれからも持っていきたいと思います
- ◇ ちょうどよい人数と和やかな雰囲気での話し合いができたように感じました。発表者の方以外にも司会の方が上手に振ってくださり、議論が発展したと思います
- ◇ 分科会では全体会で聞けない話が出て、分かち合うことができました
- ◇ 分科会では密度の濃い話し合いができ、また様々な職種の方の事例などを聞くことができ良い時間だと感じました
- ◇ 卒業生の皆さんの経験談、仕事上の悩み、それに対する意見・アドバイスを聞くことができ、とても勉強になりました（在生）
- ◇ 今回のテーマ（コミュニケーション）は就職活動にも役立つと思い良かったです（在生）

# ☆卒業生の集い☆

卒業生の集いは「北海道食市場 丸海屋（パセオ1階）」で行いました。  
総勢31名が参加し、卒業年次・学科を越えて、新たな出会いがありました。



## 次回の卒業生研修会は

今回は、記念すべき第10回目を迎える「人間福祉学部卒業生研修会」。より多くの卒業生の方、教職員の方に参加していただけるよう、只今企画考案中です。魅力的なプログラムになるよう皆様のご意見、ご要望をお待ちしています。下記連絡先までお寄せください。

改めて開催のご案内をさせていただきますので、懐かしい先生、普段なかなか会えない同窓生との再会を果たしてみませんか。

また、「人間福祉学部卒業生研修会」開催の情報は、北翔大学ホームページからも確認が出来ます。

### ☆☆☆編集後記☆☆☆

今年度も多くの方々のご協力、お力添えにより第9回人間福祉学部卒業生研修会を無事終えることが出来ました。

毎年様々な発題者の重みのあるお話に助けられ、会全体は非常に有意義なものであると確信しております。今後も交流の場、意見交換の場、成長のきっかけの場としての卒業生研修会、及び卒業生の集いを開催していきたいと思えます。

最後になりますが、次回の研修会の実行委員を募集しています。興味のある方は右記の連絡先までご連絡ください。

気温の変化の激しいこの時期、体調管理に気をつけ、更なるご活躍をされますようお祈りいたします。

生活5期 西川 勇氣・心理7期 稲井 利之

### ↓↓連絡先↓↓

〒069-8511

北海道江別市文京台 23 番地

北翔大学人間福祉学部共同研究室

Tel : 011-387-3693

Fax : 011-387-3692

Mail : [humsotsu@hokusho-u.ac.jp](mailto:humsotsu@hokusho-u.ac.jp)

登録住所に変更のある方はお知らせください。